

<基本情報技術者試験 講評>

【午前】

テクノロジ系は、重要なキーワードからの出題率が70%程度、過去問題に類似する出題率が60%程度なので、重要なキーワードと過去問題の学習で十分解答できたと思います。一方、問2(相対誤差)など新しい問われ方の出題がありました。また、問14(音声処理)のPCM方式によるデジタル録音は応用情報に近いレベルであり、問37(CSMA/CD)は特性を正確に理解しないと解答できない問題です。

マネジメント系は、ほとんどが定番問題であり過去問題と重要なキーワードの学習で80%程度は解答できる内容です。

ストラテジ系は、問67(価格と需要の関係)や問69(フランチャイズチェーン)などシラバスにない問題もありますが、重要なキーワードからの出題率が60%程度、初級シスアドを含めた過去問題の類似問題の出題率が70%程度であることから、過去問題の学習が点数に結びつく効果的な対策といえます。

今回の試験を分析すると、下記のようになります。

分野	分類	2011/07(特別)		2010/10	
		出題数	全体比率	出題数	全体比率
テクノロジ系 (50問)	基礎理論	8	10%	9	11%
	コンピュータシステム	18	23%	18	23%
	技術要素	19	24%	17	21%
	開発技術	5	6%	6	8%
マネジメント系 (10問)	プロジェクトマネジメント	4	5%	5	6%
	サービスマネジメント	6	8%	5	6%
ストラテジ系 (20問)	システム戦略	4	5%	6	8%
	経営戦略	8	10%	7	9%
	企業と法務	8	10%	7	9%
合計		80	100%	80	100%

※問題出題比率は、小数第1位を四捨五入して算出しています。四捨五入の関係で、合計が100%とならない場合があります。

全体的にシラバスにない用語や難易度の高い問題が出題されているものの、過去問題の類似問題の出題率が60%程度と高いため、重要なキーワードを正確に理解して、過去問題を繰り返し解く学習により、合格圏の得点は取れると思います。時間配分の難易度、内容の難易度は類似した過去問題の出現率を考慮して普通～やや易しいと分析します。

【午後】

午後の出題は次の内容でした。全体的に内容の難易度は普通と判断しますが、必須である問 8 の解答には時間を要するため、時間配分の難易度の面では難しい試験になったと思います。

- 問 1 機械語命令
- 問 2 CPU の割当て方式
- 問 3 トランザクション管理
- 問 4 ルータの経路制御テーブルの更新
- 問 5 あて先作成プログラム
- 問 6 EVM によるプロジェクトの進捗管理
- 問 7 ゲーム理論を活用した出店戦略
- 問 8 組合せ (必須)
- 問 9 劇場の空き座席の確認
- 問 10 株主優待処理と株の保有傾向分析
- 問 11 追加可能な文字列インタフェースの 2 種類の実装
- 問 12 図形の回転
- 問 13 与信管理

[問 1 から問 7 で 5 問選択]

問 1(ハードウェア)は、レジスタに関する問題です。問題の図や表に記述された内容を落ち着いて分析すれば、確実に得点できる問題です。

問 2(ソフトウェア)は、プロセスを CPU に割当てる方式(到着順、ラウンドロビン、優先度順)の理解と、待ち行列を考慮したターンアラウンドタイムの計算を問うもので、問題の読解、正確な用語理解と計算を時間内で行う必要があるため、時間配分の難易度が高い問題だと感じます。

問 3(データベース)は、トランザクション処理やロックを問う問題、問 4(ネットワーク)は、ルータの経路制御テーブル更新についての問題です。共通して、重要なキーワードをしっかりと理解していれば、問題文の解読に時間を要することなく、確実に解ける問題だと思います。

問 5(ソフトウェア設計)は、定番のマッチング処理の問題、問 6(プロジェクトマネジメント)は EVM による進捗管理の問題で、一見すると難解に映りますが、計算方法などが問題文に記述されており、EVM の知識がなくても解答できます。

問 7(経営・関連法規)は、ゲーム理論を利用した経営戦略の問題ですが、ゲーム理論がわからなくても問題文から適切な解答を導くことができます。

[問 8 必須問題]

テーマそのものはソートアルゴリズムの応用で、擬似言語に慣れていれば理解するのに困難なアルゴリズムではありません。ただし、2 つのプログラムを理解したうえで動きを検証する必要があるため、時間配分の難易度は高い問題だと思います。

[問 9 から問 13 で 1 問選択]

問 9 (C)は構造体の配列を利用したプログラム、問 10 (COBOL)は EVALUATE 構文や配列の知識を利用したプログラムで、どちらも例年並みの難易度と判断します。

問 11 (Java)は、インタフェースを利用したプログラムです。List、連結リストの知識があれば確実に正解できる問題だと思います。

問 12 (アセンブラ)は、内側のループと外側のループで利用されるレジスタの動きを理解すれば解答できますが、仕様の読解に時間を要するので時間配分の難易度は高いと思います。

問 13 (表計算)は、問題や設問文が長く、関数の読解に時間が必要です。時間配分の難易度が高い問題ですが、問題文をよく読めば適切な解答を選択できたと感じます。